

福岡県・久留米市

地方創生プロジェクトの新たな幕開け

～福岡バイオコミュニティに向けて～

福岡県は国内・国外から住みたい場所・住みやすい地域として人気が高く、特に美味しい食・交通の要所、教育および医療施設の充実が住みやすさの要因として挙げられます。

福岡県及び久留米市では、平成13年度に設立した「福岡県バイオ産業拠点推進会議」を核に、久留米地域を中心としたバイオ関連企業や研究機関の集積を目指す「福岡バイオバレープロジェクト」を推進しており、平成28年度から開始した地方創生プロジェクトの成果をもとに、新たに福岡バイオコミュニティの形成に向けた取り組みを開始いたします。

日時

令和3年2月2日(火)
13:30 ~ 16:30

(開場 13:00)

場所

JPタワー
ホール&カンファレンス
4F ホール
(東京都千代田区丸の内2-7-2)

東京駅丸の内南口徒歩約1分

お申込み

定員 120名

参加者の皆様に安心してご参加いただくため、十分なコロナ対策を実施いたします。今回、定員を制限していますので、ご参加の方はお早めにお申込ください。



参加無料
FAX(裏面)またはWebから
お申込み下さい

プログラム

13:30- 開会

主催挨拶 福岡県知事 小川 洋
久留米市長 大久保 勉

来賓挨拶 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部
事務局地方創生総括官 林崎 理

● 福岡バイオバレープロジェクトの取り組み紹介

14:00- Part1 健康社会の実現に向けて

● 「認知症のリスク低減を目指して:久山町研究」
九州大学大学院医学研究院 教授 二宮 利治

14:30- コーヒーブレイク

15:00- Part2 福岡発地方創生:
ベンチャーによる先端技術の実用化

● 「国産ゲノム編集技術の実用化」

エディットフォース株式会社 Founder & Scientific Advisor
九州大学大学院農学研究院 教授 中村 崇裕

● 「透明化技術からのマルチパイプライン展開」

株式会社CUBICStars CTO
理化学研究所 生命機能科学研究センター
合成生物学研究チーム チームリーダー
東京大学大学院医学系研究科 教授 上田 泰己

● 「核酸医薬開発:
新型コロナウイルス感染症の治療薬を目指して」

株式会社ボナック 代表取締役社長 林 宏剛

16:30 閉会

参加
無料

会場アクセス

JPタワー ホール & カンファレンス 4F ホール

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 KITTE 4階
TEL 03-5222-1800



JR東京駅 徒歩約1分 丸の内線東京駅 地下道より直結
千代田線二重橋前(丸の内)駅 徒歩約2分
三田線大手町駅 徒歩約4分 JR京葉線東京駅 徒歩約3分
有楽町線有楽町駅 徒歩約6分
JR有楽町駅 徒歩約6分

■参加される方へのお願い

- 当日はマスクの着用をお願いします。
- 受付で非接触型体温計測を行います。
37.5℃以上の発熱、新型コロナウイルス感染症に関する症状がある場合はご来場の見合わせをお願いいたします。
参加者安全のため、入場をお断りすることがあります。
- 入場時に手指の消毒をお願いします。
- 会場での感染予防対策にご理解ご協力をお願いします。



お問合せ・参加申込

福岡県バイオ産業拠点推進会議
事務局 (株)久留米リサーチ・パーク

TEL 0942-37-6124

※本申込書にご記入いただいた情報については、個人情報保護法のもと適切に管理いたします。本目的以外の転用は行いません。

HP



QRコードを読み取り、ホームページよりお申込みください。
<https://www.fbv.fukuoka.jp/news20201225>

FAX

下記にご記入の上、このままFAXでお送りください。

FAX 0942-37-6367

会社名		業種	
所属・役職名		E-mail	
氏名	フリガナ	電話	
所属・役職名		E-mail	
氏名	フリガナ	電話	